

# 大学授業の設計と実践

安部 有紀子 (高等教育研究センター/QTA・GSIトレーニングセンター)

大学の授業を担当するために必要な授業デザインと教育技法についての知識・スキルを身につけていくための集中コースです。学生の学びを促すための授業デザイン、授業シラバスの作成、多様な活動を伴う教授法、授業見学、模擬授業等の実践的な学習を通じて、授業実践への十分な準備を行なっていきます。

講義期間

2023年5月24日(水)～7月19日(水) 水曜5限 7/12は5限・6限

- |                                          |                                  |
|------------------------------------------|----------------------------------|
| 5/24 (水) 5限 授業デザインとは何か?                  | 6/21 (水) 5限 パフォーマンス評価実践 (ルーブリック) |
| 5/31 (水) 5限 シラバス作成の理論 (授業目標・授業計画・評価) と実践 | 7/12 (水) 5限・6限 模擬授業              |
| 6/7 (水) 5限 学習の科学と多様な教授法                  | 7/19 (水) 5限 合理的配慮について・全体ふりかえり    |
| 6/14 (水) 5限 アクティブラーニングの技法・授業デザインシートの作成   |                                  |

## 開催方法

全ての回は十分な効果を得るために対面を基本としますが、状況に応じてオンライン参加も認めますので(模擬授業は原則対面です)、事前に授業担当教員にご相談ください。

## 開催場所

名古屋大学東山キャンパス文系総合館5F  
アクティブラーニングスタジオ

## 事前学習

本授業では授業を行う実践的な力を身につけるために、多様な授業手法を受講者自身が実際に体験していきます。  
そのため、次のような課外学習が必要です。  
(詳細は受講生に別途連絡します。)  
・各回授業までに指定された20分程度の講義動画を視聴。  
・シラバス案の作成・授業デザインシートの作成  
・授業観察の実施とフィードバックワークショップの参加  
・模擬授業の準備

## 受講対象

名古屋大学・岐阜大学の大学院生、ポスドク、非常勤講師、教員歴が浅い教員

## 申込方法

- ①単位を取得したい場合(名古屋大学大学院共通科目)  
3-4月の履修登録期間にwebより登録してください。  
\*名古屋大学の大学院生のみ
- ②単位不要の場合(聴講希望)  
申込はこちらから(申込締切5月22日)  
URL: <https://forms.office.com/r/QFr7A8sfAy>  
\*聴講生にも全ての授業回への出席、および課題の提出を求めます。一部聴講はできません。



## 修了書

すべての課題に合格した受講生には、修了証が授与されます。



## 大学教員準備講座について

2023年4月より講座の内容を拡充し、体系的に構成した3科目4単位の認定プログラムとしてスタートします!

## プログラムの目的

大学教員の職務やキャリアを多面的に検討すること、ならびに、大学における授業設計や改善方法を実践的に学ぶことを通じて、大学教員に必要な知識と技能を獲得することをめざすプログラムです。

## 修了要件

本授業を含む3つの授業を修了した方からの申請により、修了証が発行されます。

## 申請方法

申請やプログラムの詳細は  
高等教育研究センターHPから



3つの授業に履修順序はありませんが、「大学授業の開発と改善」を履修する前に「大学教員論」、「大学授業の設計と実践」を履修していることが望ましいです。

## 2023年度の科目開講スケジュール

